

<令和8年度>

長野市 部局別

SDGs推進重点取組

長野市では、SDGsの基本理念「誰一人取り残さない」社会を実現するための取組を推進しています。

社会課題を解決するために、SDGsの三側面(社会・環境・経済)をもとに重点的に取り組んでいる41の活動を紹介します。

総務部

- 市有建築物の省エネルギー化 **未来** …01
- デジタルサービスの利活用対策 …02

企画政策部

- SDGsの理解促進に向けた取組 **未来** …03
- 長野市空き家バンク制度の運営 **未来** …04
- 中山間地域AIオンデマンド交通システムの導入 …05

財政部

- 「健全財政の維持」を前提とした持続可能な財政運営の推進 …06
- 地域経済の健全な発展と公契約等に係る労働環境の向上 …07

地域・市民生活部

- 住民との協働によるまちづくり …08
- あらゆる分野での男女共同参画の推進 …09

保健福祉部

- 生活に困窮する世帯の子どもに対する学習支援 …10
- 避難行動要支援者の個別避難計画の作成促進 …11
- 健康の保持・増進 …12

こども未来部

- ヤングケアラー支援 …13
- こども総合支援センター「あのえっと」における相談・支援 …14
- 放課後子ども総合プラン事業 …15
- 子どもの体験・学び応援事業「みらいハッ！ケン」プロジェクト …16
- ながの若者チャレンジ応援事業 …17
- 子どもの権利の普及に向けた取組 …18

環境部

- バイオマス利活用の推進 **未来** …19
- 住宅・事業所・市有施設における再エネ電力への転換 **未来** …20

経済産業振興部

- 持続可能な産業の実現に向けた取組の推進 **未来** …21-22
- スマートシティの推進 **未来** …23
- スタートアップ支援 **未来** …24

観光文化部

- 地域に根ざした伝統芸能継承活動の促進 …25
- 持続可能な産業の実現に向けた取組の推進 **未来** …26
- 無形(民俗)文化財の映像記録化事業 …27

スポーツ部

- ホームタウンながのの推進事業 …28

農林部

- 環境に優しい農業の推進 …29
- 森林整備の推進 **未来** …30
- 野生鳥獣被害防除対策事業 …31

建設部

- (仮称)若穂スマートインター整備事業 …32
- 管理不全空家等の解消事業 …33
- 信濃川水系緊急治水対策事業 …34

都市整備部

- 公園施設魅力アップ事業 …35
- 長野駅前B-1地区市街地再開発事業の支援 …36

教育委員会

- 多様な学びの推進 …37
- 学校給食における地産地消への取組 …38

上下水道局

- 上下水道事業における省エネルギー化 **未来** …39
- 安定した水道水の供給と下水道機能の維持 …40

消防局

- 地域防災力の充実強化 …41
- 火災予防対策による「誰もが安心して、暮らせる・過ごせるまちづくり」の推進 …42

○長野市「SDGs未来都市計画」について

…42-43

SDGs未来都市計画の取組事業には次のとおりマークが付いています

目次

未来

各取組ページ

SDGs
未来都市
計画

市有建築物の 省エネルギー化

総務部

関係部局・関係機関等

環境部(環境保全温暖化対策課)
各施設所管部局

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

省エネルギー化の推進とCO2排出量の削減を図るため、市有建築物の照明のLED化に取り組む。

活動内容

市有建築物の照明設備LED更新

市有建築物の照明設備をLEDに更新することで、省エネルギー化とCO2の削減を図り、脱炭素化を推進する。

- 対象:市有建築物(約180施設)
- 実施期間:令和7年度～令和11年度



デジタルサービスの 利活用対策

総務部

関係部局・関係機関等

地域・市民生活部(地域活動支援課／各支所)
教育委員会(家庭・地域学びの課／各公民館・交流センター)
大学

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

デジタルツールを利用できる人と利用できない人の間に発生している情報格差(デジタルデバイド)を解消し、すべての人々がデジタル化したサービスを利活用できるようにするため、スマートフォン教室を開催する。

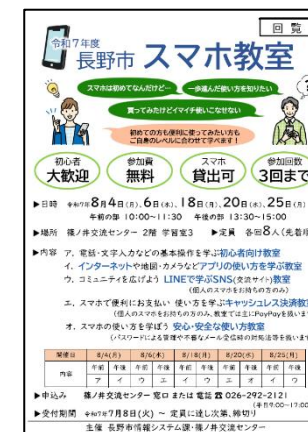
活動内容

1 スマートフォン教室の開催

令和4年度から、中山間地域を含む地区において、スマートフォン教室を開催しており、令和7年度は、11地区において68回開催。
今年度も中山間地域を中心にスマートフォン教室を開催する。

2 指導にあたる地域人材等の活用

昨年度に引き続き、地域の人材や大学生など教室に従事できる人材を活用していく。



SDGsの理解促進に 向けた取組

企画政策部

関係部局・関係機関等

目指すゴール

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

市民のSDGsに対する関心・意識をより一層高めることを目的に、SDGsに関する情報発信を行う。

活動内容

1

SDGsをテーマにした親子向けのバスツアーの開催

世代を超えたSDGsの理解促進に向け、SDGsに関連する取組を行っている長野地域連携中枢都市圏の企業・団体等を巡る親子向けのバスツアーを開催する。

2

SDGsに関する取組の紹介

情報紙を発行し、長野地域内でのSDGsに関する特徴的な取組を行う企業・団体等やその取組内容を紹介することで、持続可能なまちづくりを推進する。



情報紙「ながのSDGs info」

長野市空き家バンク 制度の運営

企画政策部

関係部局・関係機関等

地域・市民生活部（地域活動支援課）
建設部（建築指導課 空き家対策室）

目指すゴール

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナシップで
目標を達成しよう



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

空き家が原因で生じる諸課題の解決と地域コミュニティの良好な生活環境を維持するため、地域及び関係団体と協力し、空き家の利活用を進める。

活動内容

以下により、空き家バンクの登録促進を図る。

1 長野市空き家バンクの周知

- 空き家バンクに関するチラシを配布する。
- 移住・定住にかかる地区説明会において、空き家バンクを周知する。

2 移住者空き家改修等補助金

移住者等が行う空き家改修工事、家財道具処分等に対し、補助を行う。



中山間地域AIオンデマンド 交通システムの導入

企画政策部

関係部局・関係機関等

地域・市民生活部(各支所)

目指すゴール

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

公共交通事業において運転手不足といった課題がある中、中山間地域においては、人口減少に伴う利用者の減少、高齢化に伴う移動困難者への対応、少ない移動需要への対応など、特有の課題があることから、AIを活用したシステムを導入し、誰もが住み慣れた地域で生活を持続できる環境を実現する。

活動内容

1 一体運行の実施

信州新町・中条地区、戸隠・鬼無里地区において、AIオンデマンドの一体運行を実施するほか、令和8年度から小田切・七国会地区、信里・信更地区の2エリアの運行を開始するとともに、拠点を整備した。

2 今後のエリア拡大に向けた準備

令和9年度から運行を開始する予定の芋井・浅川地区において、住民向け説明会を実施するほか、運行事業者の選定、運行許可申請等の準備を行う。



「健全財政の維持」を 前提とした持続可能な 財政運営の推進

財政部

関係部局・関係機関等
全部局

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

健全な財政運営を堅持することで、安定的な行政サービスを提供するため、「事業の選択と集中」や「地域資源・民間活力の活用」などに取り組む。

活動内容

1 新年度予算の編成

エビデンス(根拠、裏付け)に基づいた事業構築による新年度予算の編成を行う。

2 補正予算の編成

国等の動向を踏まえつつ喫緊の行政課題等に対応した補正予算の編成を行う。

3 財政推計の策定と本市財政状況の見える化の推進

中長期的な行政需要を的確に反映した財政推計の策定を行うとともに、財政状況の見える化を進める。



地域経済の健全な発展と 公契約等に係る 労働環境の向上

財政部

関係部局・関係機関等
公契約を発注する各課

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

公共事業に従事する人の労働環境の向上とともに地域経済を発展させるため、市内事業者の受注機会確保や計画的な発注等に取り組む。

活動内容

1 市内事業者の受注機会の確保

市内事業者に対する発注に努めることにより、市内事業者の受注機会確保を図り、地域経済の健全な発展につなげる。

2 公契約等に従事する労働者の労働環境向上

公契約の計画的な発注、履行期間を確保した発注及び適切な予定価格による発注等を行うことで、労働環境の向上を図る。



住民との協働による まちづくり

地域・市民生活部

関係部局・関係機関等

- ①長野市都市内分権推進委員会(全部局)／住民自治協議会など
- ②市民協働サポートセンター／市民公益団体／大学、短期大学、高等専門学校又は専修学校(専門課程に限る)など

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

市民の幸せの増進を継続するため、地域課題の効果的な解決を図りながら、長野市独自の住民と行政との協働によるまちづくりを進める。

活動内容

1 住民自治リフレッシュプロジェクト ～住民との協働によるまちづくりの再構築・推進～

人口減少と高齢化の進行、定年延長など社会情勢の大きな変化を踏まえ、住民と行政との協働によるまちづくりの仕組みを住民と一緒に見直す。

〈見直しの基本方針〉

- ◆住民と行政との適切な役割分担を実現する
- ◆住民自治活動の量と質の見直しにつなげる
- ◆住民自治協議会とともに見直す

2 まちづくり活動支援補助金

市と市民との協働のまちづくりを推進するため、市民公益活動団体(住民自治協議会を含む)や学生団体が課題解決のために主体的に行うまちづくり活動に対して、経費の一部を助成する。

◆補助対象者

【一般枠】市内で活動する市民活動団体※1

【学生枠】市内で活動する学生団体※2

※1 複数の市民を構成員に含む5人以上で活動する市民公益団体

※2 市内に所在の大学、短期大学、高等専門学校又は専修学校(専門課程に限る)の在学者を3人以上含む学生団体

◆補助率

【一般枠】1回目 7/10 (最大70万円) 2回目 6/10 (最大60万円) 3回目 5/10 (最大50万円)

【学生枠】1回目～3回目 10/10 (最大10万円)

◆補助対象経費

市内でまちづくり活動を行うために必要な経費



学生たちによる空き家改修

あらゆる分野での 男女共同参画の推進

地域・市民生活部

関係部局・関係機関等

住民自治協議会、高等教育機関、事業所等

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

女性も男性も、その個性と能力を十分に発揮し、ともに責任を分かち合う男女共同参画社会の実現に向け、あらゆる分野において、意識の醸成を図る。

活動内容

1 男女共同参画週間

毎年国において実施する6月23日～6月29日の男女共同参画週間に併せて、広く市民への啓発を行うため、講演会及び各種講座を開催する。



2 男女共同参画セミナーの実施支援

住民自治協議会、高等教育機関、事業所等が行う当該セミナーへ、講師派遣等を行い、各分野での男女共同参画意識の醸成を図る。



3 地域女性活躍推進交付金を活用したセミナーの実施

働く女性を対象に、コーチング等の各種手法を習得する基礎コースと、女性管理職等が実際に直面している課題に対応する応用コースに分けたセミナーを実施し、女性リーダー育成を図る。

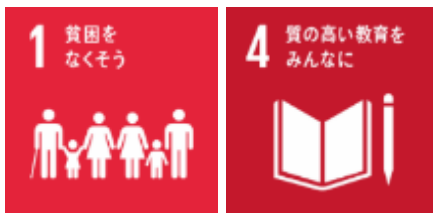
生活に困窮する世帯の 子どもに対する学習支援

保健福祉部

関係部局・関係機関等

長野市社会福祉協議会(まいさぽ長野市)
教育委員会(スクールソーシャルワーカー等)/学校

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

生活保護世帯及び生活困窮世帯の子ども(小学生から高校生)を対象とし、家庭への講師派遣、施設での自習支援を行うことにより、学習の支援だけではなく、学習習慣や進学に関する情報提供、助言などの支援、保護者への養育支援を通じた家庭全体の支援を行い、子どもの将来の自立の後押しを図り、貧困の連鎖の防止につなげる。

活動内容

NPO法人等(3事業者)へ委託し、次の2種類の支援を行う。

1 「派遣型 個別学習支援」の実施

自宅等へ講師を派遣し個別の学習支援を行う。
(月2回、1回当たり2時間)

2 「施設型 自習型学習指導(複数人)」の実施

ふれあい福祉センターで複数人の自習型学習指導を行う。
(月2回、1回当たり最大5時間)



避難行動要支援者の 個別避難計画の作成促進

保健福祉部

関係部局・関係機関等

総務部(危機管理防災課)／長野市保健所(健康課)

目指すゴール

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

避難行動要支援者(災害時に自ら避難することが困難で支援が必要な人)が災害時に適切な避難ができるようにするため、個別避難計画を作成する。

活動内容

1

福祉専門職による避難行動要支援者 「個別避難計画」の作成

令和4年度から令和7年度にかけ、市内全地区における要介護度の高い方及び重度の障害者等で災害リスクが高い場所に居住する要支援者の個別避難計画の作成を進めたことから、今年度は計画作成の優先度が高い新たな要支援者について、ケアプランの作成等に携わる福祉専門職の協力のもと、作成を進める。

2

本人(家族)や自主防災組織、 民生委員等による作成支援

元気なまちづくり出前講座等により、本人(家族)や地域の関係者による個別避難計画作成の支援を行う。

様式第 〇 号		個別避難計画【わたしの避難計画】	
作成年度		作成支援者	
作成年度		電話番号	
避難行動要支援者	行政区分 フリガナ 姓 名	地区名	
	生年月日	年齢	
	住所又は居所		
	住 居	電話番号	
	携帯電話番号	FAX番号	
	メールアドレス		
	障害者番号		
避難場所 (避難施設)	施設名称 (避難場所)		
	住 所		
	フリガナ 姓 名		
連絡先	電話番号1: メールアドレス: その他	電話番号2	

個別避難計画 記入シート

健康の保持・増進

保健福祉部

関係部局・関係機関等

国保・高齢者医療課

目指すゴール

3 すべての人に
健康と福祉を



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

市民一人ひとりが生涯を通じて主体的に健康づくりに取り組み、自分らしく生きがいを持って生活できるようにするため、健康の大切さを認識する機会を提供する。

活動内容

1 健康の保持・増進の意識向上及び行動の改善の促進

健康増進都市を目指し、ながの健やかプラン21(第二次)、長野市自殺対策行動推進計画(第二次)を推進する。

2 健全な食生活や運動習慣定着の促進

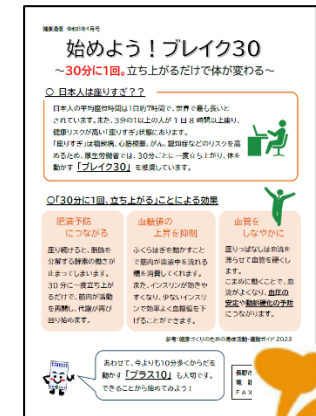
子どもの頃からの健全な生活習慣の定着に向け、相談や広報等の活動を実施する。

- 各種健康相談、なっぴい健康出前講座及び健康教育の実施
- 「健康通信」の発行

3 生活習慣病の予防、各種検診(健診)による健康管理の促進

健診結果による生活習慣病の発症予防・重症化予防、がんの早期発見・早期治療に向けた各種検診に係る取組を実施する。

- 各種検診、健診未受診者に対する受診勧奨
- 国保特定健診、後期高齢者健診等受診者のうち健診結果のハイリスク者に対し、訪問保健指導実施
- 生活習慣を見直す機会とするための講座の実施



ながの健やかプラン21
シンボルマーク
「なっぴい」



ヤングケアラー支援

こども未来部

関係部局・関係機関等

保健福祉部(保健所含む)、教育委員会 など

目指すゴール

1 貧困をなくそう



4 質の高い教育をみんなに



10 人や国の不平等をなくそう



17 パートナースhipで目標を達成しよう



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

ヤングケアラー(家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っているこども・若者)が、社会から孤立せず、自らの人生の可能性を追求できるよう、必要な支援をするため、相談・支援や広報・啓発等に取り組む。

活動内容

1 「相談・支援窓口」の設置

コーディネーター2名を配置し、こども・若者からの相談を受ける体制を整備して、必要な支援を行う。

2 広報・啓発活動の実施

パンフレット、動画、SNSや市報、市政出前講座などにより、ヤングケアラーについての認知度向上・理解の促進を図る。



3 「ケアラー支援ネットワーク」の構築

庁内外の関係機関と、ヤングケアラーを支援するためのネットワークを構築し、地域全体で支援していく。

4 ヤングケアラー実態調査の実施

潜在的なヤングケアラーを把握するため、市内の小・中学生にアンケート調査を実施し、直接的な支援につなげる。

こども総合支援センター 「あのえっと」における 相談・支援

こども未来部

関係部局・関係機関等

保健福祉部(保健所含む)／教育委員会
所管事業者／子育て・若者支援団体(民間)

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

こども・若者にかかわる相談(育児、発達、不登校、いじめ、虐待等)にワンストップで対応し、関係機関と連携・調整により支援につなげる。

活動内容

1 こども・若者にかかわる ワンストップ相談の実施

こども・若者、保護者、関係者等からの相談に専門の相談員が対応するとともに、相談の内容により関係機関と連携・支援を行う。

これまで、おおむね18歳までのこどもにかかわる相談窓口であったものを、令和8年4月から、若者専門の相談員を1人配置して、おおむね39歳までの若者まで相談対象を拡大して若者の相談にも対応していく。

2 発達支援あんしんネットワーク事業の実施

保育所等へ発達相談員が訪問する「にこにこ園訪問」やフオー教室等を実施し、発達支援が必要な子どもと保護者等の支援を行う。



放課後子ども 総合プラン事業

こども未来部

関係部局・関係機関等
教育委員会

目指すゴール

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



17 パートナリシップで
目標を達成しよう



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

子どもたちの遊びや交流、体験活動を通じた健やかな育ちと、保護者の仕事・子育ての両立を支援するため、放課後における安全で安心な子どもたちの居場所を確保する。

活動内容

1 「放課後子ども総合プラン」の実施

子どもたちの放課後の安全安心な居場所の提供と、様々な体験の支援を、児童館・児童センター、子どもプラザなど全81施設で実施する。

2 安定した運営と利用者サービスの向上

「一般財団法人 ながのこども財団」を中心に、安定した事業運営と一層の利用者サービスの向上を図る。



子どもの体験・学び応援事業 「みらいハッ！ケン」 プロジェクト

こども未来部

関係部局・関係機関等
教育委員会／保健福祉部

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

所得制限を設けず、市内に居住する全小中学生に対して、スポーツや文化芸術、自然体験、民間の各種教室などに利用できる電子ポイントを配布し、子どもたちに多種多様な体験・学びの機会を提供する。

活動内容

1 さまざまな体験や学びの機会を提供

市内に居住する小中学生のチャレンジを応援するため、地域の様々な方や企業の皆さんと協力し、子どもたちの成長につながる上質な体験や学びの機会を提供する。

2 だれもが利用しやすいサポート体制の構築

子どもの特性や事情により、体験活動への参加に不安を感じ、利用しづらいケースも想定されるため、個別の相談窓口となる地域コーディネーターを配置し、だれもが体験・学びの機会を得られるようなサポート体制を構築する。



ながの若者チャレンジ 応援事業

こども未来部

関係部局・関係機関等

地域・市民生活部(地域活動支援課)／市民協働サポートセンター
高校、大学、専門学校等／長野商店会連合会 長野駅前商店会 など

目指すゴール

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナースhipで
目標を達成しよう



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

「若者のやりたい、チャレンジしたい」を実現するため、まちづくり活動に参加する機会や、自由に集まり活動できる拠点を提供し、自主的な活動を支援する。

活動内容

1 「ながの地域まるごとキャンパス2026」の実施

地元企業及び団体の協力のもと、高校生・大学生等を対象に、学び・体験・参加を支える様々なプログラムを実施することにより、学校や家庭以外の大人や地域との関わりを生み、「まち」や「地域の人」に興味をもつきっかけを提供する。

2 「ながの若者スクエア『ふらっとり』」の運営

若者が学校や自宅、部活以外で自由に集まれる拠点を整備、運営し、若者が主体的にまちづくり活動や自主活動に取り組む機運の醸成及び若者同士の交流会、活動相談・支援を実施する。

3 若者の居場所の実態調査

若者が学校や自宅、部活以外で自由に集まれる拠点(居場所)について、利用状況やニーズを把握するためのアンケート調査を実施する。



子どもの権利の普及に向けた取組

こども未来部

関係部局・関係機関等

こども未来部(こども総合支援センター)
教育委員会／保健福祉部

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

令和7年10月に施行した「長野市子どもの権利条例」に基づき、子どもの権利を保障するための取組を推進する。

活動内容

1 子どもの権利相談室の開設

子どもの権利侵害に関する相談・救済等に取り組む「子どもオンブズパーソン」を設置し、相談窓口として「子どもの権利相談室」を7月にもんぜんぶら座6階に開設しました。

2 長野市子どもの権利条例や子どもの権利についての広報・啓発

子どもや保護者、市民が条例を身近なものに感じられるよう、子どもオンブズパーソンと歩調を合わせながら、様々な機会をとらえて広報・啓発活動に取り組む。



バイオマス利活用の 推進

環境部

関係部局・関係機関等
経済産業振興部／農林部

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

2050ゼロカーボンや地域資源循環型社会を実現するため、バイオマスの利活用を推進する。

活動内容

1 バイオマス産業都市構想の推進

長野市バイオマス産業都市構想に位置付けたバイオブリケット事業などの事業化プロジェクトを推進し、バイオマスエネルギーの利用を促進する。



2 きのか廃培地の活用推進

長野市をはじめ北信地域に豊富に賦存するきのか廃培地をバイオマス資源として活用するため、活用方法提案事業者、きのか廃培地排出者、バイオマス関連事業者等のマッチングの機会を提供し、地域特性を生かしたバイオマス利活用モデルの実装・展開を図る。

3 ソルガムの産業化推進

子実のほか、茎葉をバイオマス資源として活用可能なイネ科作物「ソルガム」の普及・拡大に向け、栽培の促進とともにバイオマス資源としての利用拡大に向けた検討を行う。

住宅・事業所・市有施設 における 再エネ電力への転換

環境部

関係部局・関係機関等

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

2050ゼロカーボンを実現するため、再生可能エネルギーの導入拡大や自治体新電力による低炭素電力の供給などにより、化石燃料由来の電力から再エネ電力へ転換を進める。

活動内容

1 住宅・事業所における再エネ電力の普及拡大

住宅・事業所におけるCO2排出量を削減するため、屋根置き太陽光発電設備、EV、蓄電池等の再エネ電力を活用するための設備導入を促進する。

2 自治体新電力を活用した市有施設の脱炭素化

自治体新電力(ながのスマートパワー)を活用し、環境エネルギーセンターで発電した低炭素電力を市有施設へ供給するとともに、電力小売事業で確保した利益を再投資し、更なる再生可能エネルギー事業を実施する。

3 脱炭素経営の促進

産業・業務部門からのCO2削減を促進するため、市内事業所のCO2見える化・削減の取組を支援する。



NAGANO Smart Power
ながのスマートパワー

持続可能な産業の実現 に向けた取組の推進

(1/2)

経済産業振興部

関係部局・関係機関等

企画政策部／地域・市民生活部／観光文化部／スポーツ部
農林部／建設部／都市整備部

目指すゴール

4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



10 人や国の不平等
をなくそう



12 つくる責任
つかう責任



<お問い合わせ先> 経済産業振興部 商工労働課
経済産業振興部 イノベーション推進課
経済産業振興部 企業立地課

取組の概要と具体的な活動

取組の概要

地域社会の持続発展に必要な産業基盤を構築するために、雇用創出や事業者等への支援、地域人材育成とともに安定した就労の促進に取り組む。

活動内容

1

生産活動や雇用創出、 創業及びイノベーション支援

●産業用地確保

企業の新規投資・事業拡張意欲に応え、未来への戦略的な投資により、本市経済の好循環を創出するため、受け皿となる産業用地の確保に取り組む。

●起業家(創業)支援事業

実践的な知識を身に着けた起業家の育成及び消費者ニーズに対応した商工業活動を実践できる起業家の育成と、創業後の安定経営に向けた継続的なサポートを行う。

●新技術等共同研究開発補助事業

企業と研究開発機関等が共同で行う研究開発事業を支援し、市内企業のイノベーションにつながる技術力向上を促す。

3

地域人材育成プロジェクト及び 未来のICT人材育成事業

2

中小企業に対する持続可能性向上支援

●事業承継促進事業

中小企業者が企業価値の算定、事業承継計画の策定など事業承継に向け、専門家へ依頼する経費等を助成する。また、中小企業者の事業承継による事業継続を支援する。

●生産性向上支援事業

(デジタル人材の育成及びDX推進支援等)

人口減少など社会経済情勢の変化に対応し、デジタル化やDX推進による生産性向上を促すため、高等教育機関、金融機関及び商工団体等と連携し、

(1) 専門人材の育成支援及び
企業へのDX推進支援

(2) 資金的支援
を総合的に実施する。



小・中学生の段階からICTやプログラミングに親しむ機会を提供するとともに、大学生や社会人を対象に、DX推進に不可欠なスキルを身に付けていただくための講座等を開催するなど、世代横断型の人材育成に取り組む。

TEL:026-224-5041 Mail:skr@city.nagano.lg.jp

TEL:026-224-9711 Mail:innovation@city.nagano.lg.jp **FEEL NAGANO, BE NATURAL**

TEL:026-224-6751 Mail:kigyouritti@city.nagano.lg.jp

持続可能な産業の実現 に向けた取組の推進

(2/2)

経済産業振興部

関係部局・関係機関等

企画政策部／地域・市民生活部／観光文化部／スポーツ部
農林部／建設部／都市整備部

目指すゴール

4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



10 人や国の不平等
をなくそう



12 つくる責任
つかう責任



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

地域社会の持続発展に必要な産業基盤を構築するために、雇用創出や事業者等への支援、地域人材育成とともに安定した就労の促進に取り組む。

活動内容

4 就労の促進と多様な働き方の支援



●職業相談室

職業に関する相談への指導・助言、キャリアカウンセリング、求人情報の提供等を行う。

●勤労者福祉

勤労者福祉施設の効率的な運営と施設の充実を図るとともに、勤労者生活資金の融資、一般財団法人長野市勤労者共済会等への支援により、勤労者の生活安定と福祉の向上に努める。

●長野地域若者就職促進協議会

「ナガノのシゴト博」の開催などにより東京圏の学生や社会人と長野地域企業とのマッチングを行うとともに、就職情報サイト「おしごとながの」を活用して長野地域へのUJIターン就職を推進する。

●高齢者就労支援事業

高年齢退職者等の臨時的・短期的な就業機会の確保及び能力の活用を図るため、公益社団法人長野シルバー人材センターへの支援を行う。

5 SDGs推進のための 企業に対する啓発

●企業間の情報交換・情報共有

企業が集まる場や企業訪問を活用し、企業におけるSDGsの取組に関する意見交換や情報共有を行うことにより、企業に対する啓発を図る。

※長野県は、経済団体、金融機関、大学等支援機関と連携し「環境」「社会」「経済」の3側面を踏まえ、企業等が経営戦略としてSDGsを活用することを支援する「長野県SDGs推進企業登録制度」を運用している。

スマートシティの推進

経済産業振興部

関係部局・関係機関等

総務部／環境部／農林部／建設部
NAGANOスマートシティコミッション

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

本市の未来の経済基盤強化のため、デジタル技術を活用した持続可能なまちづくり「スマートシティNAGANO」を推進する。

活動内容

1

新産業創造に向けた 戦略テーマに関する調査・研究

●宇宙利用産業

高等教育機関等と連携し、新産業につながるシーズ等についての調査・研究を行う。

2

先端技術の活用

●先端技術実証

市内事業者が開発を進める先端的な技術や革新的なアイデアを用いた事業を通じて地域課題や行政課題の解決を目指すとともに、その効果を検証し、社会実装に繋げることで、市内経済の活性化に寄与する事業の実証を行う。

●スマートシティトライアル

市民や職員に先端的な技術やサービスの体験機会を提供し、市民生活の質の向上、地域課題の解決、市業務の効率化等に向けた可能性の検討や先端技術の活用を促進する。

3

NASCにおける活動



産学官金で構成するスマートシティ推進組織「NAGANOスマートシティコミッション」(通称NASC)において、次の取組を実施する。

●NASC実証プロジェクト

スマートシティの実現や新産業創出につながるプロジェクトを採択し、補助金交付等により事業の実証を支援する。

●NASCワーキンググループ活動

オープンイノベーションの促進を目的として、地域課題解決のための共創プロジェクトの組成を目指す。

●機運醸成イベント・情報発信

市民やNASC会員等を対象としたイベントやSNSを活用した情報発信を通じて、「スマートシティNAGANO」の実現に向けた機運の醸成を図る。



スタートアップ支援

経済産業振興部

関係部局・関係機関等

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

本市の未来の経済基盤強化のため、新産業の担い手となる起業家を創出・育成するとともに、市内企業と市外の人材やスタートアップ等との共創を促進する。

活動内容

1 起業家を目指す人材の育成

●高等教育機関スタートアップ創出事業 (地域人材育成プロジェクト)

市内大学生・大学院生・高等専門学校生等に向け、起業家育成教育を高等教育機関等と連携して実施する。

2 起業を志す人材の誘致(市外から)

●スタートアップ等集積促進事業

スタートアップ又は起業希望者を首都圏等の県外から戦略的に呼びこみ、集積することにより、地域課題の解決や経済の活性化を図る。

●起業家・副業・兼業人材の創出事業

人材活用に知見のある企業と連携しながら、起業志向の首都圏在住者と市内企業とによる共同プロジェクトを実施し、人材と企業とのコミュニティを本市に形成する。

●VENTURE FOR JAPAN との連携 ～正規採用による育成～

起業家志望の新卒等を市内企業が採用し、経営者の右腕として働きながら「起業家精神」を身に着ける民間プログラムの展開を支援する。

3 アイディアのビジネス化

●スタートアップ起業支援事業 (NAGANO STARTUP STUDIO)

スタートアップを理解するセミナー、アイデアピッチ等の開催など、事業構想段階から起業・成長までを支援、併せて企業の新規事業開発も支援する。

4 起業家への継続支援

●個別の事業活動に対する補助

財政基盤が不安定な起業後間もないスタートアップに対し、着実な成長につなげるため、事業や設備に要する経費等を支援する。

5 スタートアップ等との共創による イノベーションの創出

●渋谷QWS(キューズ)の活用

首都圏のインキュベーション施設である渋谷QWS(キューズ)を活用し、市内企業とスタートアップ等との交流・連携を促進することで、市内におけるオープンイノベーションを促進するとともに、市内企業の事業拡大に向けた取組を支援する。

地域に根ざした 伝統芸能継承活動の促進

観光文化部

関係部局・関係機関等

目指すゴール

4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

地域に根ざした伝統芸能を通じて地域への誇りや愛着を深めるため、世代や地域を超えた伝統芸能の継承活動に取り組む。

活動内容

伝統芸能を継承するイベントの開催

●第10回 ながの獅子舞フェスティバル

市内及び長野地域連携中枢都市圏内の神楽・獅子舞の保存・継承団体による獅子舞披露／獅子頭工作及びお囃子体験ワークショップの開催

●第8回 伝統芸能こどもフェスティバル

子どもたちによる日本舞踊、箏、三味線など伝統芸能のステージ発表／ジャンルを超えた合同ステージ発表／伝統芸能・伝統文化の体験ブース／華道作品展示 等

●伝統芸能訪問公演

伝統芸能団体が学校などに出向き、子どもたちに向けて演奏や舞いの公演を開催

●第62回長野市文化芸術祭

長野市文化芸術協議会加盟22団体による日頃の研鑽や精進の成果発表(当日は21団体参加)



持続可能な産業の 実現に向けた取組の推進

観光文化部

関係部局・関係機関等

(公財)ながの観光コンベンションビューロー／(一社)戸隠観光協会
(一社)飯綱高原観光協会／信州松代観光協会
鬼無里観光振興会／信州新町観光協会 など

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

持続可能な観光業を促進するために政策の立案・実施を行う。

活動内容

1 観光振興計画推進事業

観光振興計画に基づく実践プロジェクト(善光寺・中心市街地、戸隠・飯綱高原、松代、中山間地域において、コンテンツ開発・プロモーション・販売・地域での定着化という一連のプロセスの実施)により、観光消費を増加させ「地域経済の活性化」や「コミュニティの活性化」に寄与する政策を立案する。



2 DXの推進による観光サービスの提供

AIやビッグデータなどを活用して、マーケティングデータを収集し、「ながのファン」づくりに活かすとともに、ニーズに即した顧客目線での快適で魅力的な観光サービスの提供を行う。

3 Eバイクの整備による観光価値の向上

長野駅周辺や戸隠、飯綱高原、松代などで実施しているEバイクレンタル事業を引き続き実施し、地域資源を活用した周遊コースを造成、周知することにより、誘客促進と地域経済の活性化を図るとともに、環境負担の低い旅行スタイルを提案する。



無形(民俗)文化財の 映像記録化事業

観光文化部

関係部局・関係機関等

無形(民俗)文化財保存団体等

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

市内にある担い手不足により継続が危ぶまれている無形文化財や無形の民俗文化財を記録として保存し、保存した映像を活用することで、文化財継続の機運を醸成するとともに、担い手不足により休止した文化財が将来的に復活した場合に資することを目的とする。

活動内容

無形文化財の記録化

これまで映像記録化がされていない無形(民俗)文化財のうち、長野市の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財(市選択文化財)、長野市無形民俗文化財、長野市無形文化財を順次映像記録化していき、指定文化財の記録化が完了した後は、未指定の無形(民俗)文化財を映像記録化していく。(令和7年度は「三十三燈籠」を映像記録化)
記録化した映像は地域に還元するとともに、長野市のHPやSNS等にあげて情報発信に努める。
令和8年度も引き続き、市選択文化財の記録調査を行う。



令和7年度成果品「三十三燈籠」映像記録

ホームタウンながの 推進事業

スポーツ部

関係部局・関係機関等
観光振興課／商工労働課

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

プロスポーツチームのホームゲームに合わせ各種事業を実施し、観戦者数の増加を図り市民の郷土愛を育む。

活動内容

プロスポーツチームのホームゲームの年間入場者数「366,000人」を目指す各種取組の推進

ホームゲームの活性化により観戦者が増加するとともに、市民の郷土愛を育むことを目的に、以下の取組を実施する。

- スポーツ交流事業
- ホームタウンの周知及び応援機運の醸成（ホームゲーム活性化事業）
- 転入者ホームゲーム招待事業
- 地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業



環境にやさしい 農業の推進

農林部

関係部局・関係機関等

環境部/JA

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

環境に優しい持続可能な農業を推進するため、環境負荷及び農作業の軽減に取り組む。

活動内容

1 生物利用等環境保全型農業推進

農業者が減農薬及び農作業の省力化を図るため、性フェロモン剤または、農薬登録のある天敵の導入に対して補助することにより環境負荷の軽減を図る。(補助率1/10以内)



性フェロモン剤

2 生分解性マルチ導入事業

農業者が共同で生分解マルチを導入することに対して補助することで環境負荷の軽減及び農作業の軽減を図る(補助率3/10)。



生分解性マルチ

3 農地・水・環境保全向上事業

化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取組、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者団体等を支援し、環境負荷の軽減を図る。

(取組内容と取組み面積に応じた単価による補助

例:有機農業の実施 1a当たり1,400円)

森林整備の推進

農林部

関係部局・関係機関等

林業事業体／長野地域振興局

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

森林が有する多面的機能を発揮するため、植林されたスギやカラマツ等の人工林について間伐などの森林整備に取り組む。

活動内容

1 森林整備団地の作成

長野森林組合等の林業事業体と協力して森林の状況や森林所有者等を調査し、森林整備団地を作成する。

2 森林環境譲与税等の活用

団地内の森林所有者、林業事業体、市の三者で森林整備を実施する合意形成を図り、森林環境譲与税等を活用した補助事業により整備を実施する。



森林整備の様子

野生鳥獣被害 防除対策事業

農林部

関係部局・関係機関等

JA／地区有害鳥獣対策協議会
長野県漁業協同組合連合会／長野森林組合／猟友会

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

作物の生育環境の保全と野生鳥獣による被害を防ぐため、有害鳥獣を捕獲するとともに、ジビエ利用などに取り組む。

活動内容

1 野生鳥獣総合管理対策事業 (緊急捕獲)(駆除・個体数調整)

野生鳥獣による農作物等の被害を防除するため、有害鳥獣駆除及び個体数調整等を実施する。

2 ジビエ加工センターの運営事業

有害鳥獣として捕獲されたニホンジカ等を山の恵みジビエとして利用するとともに、骨や皮革等のその他部位も無駄を少なく有効に活用する。



ジビエ加工センター

(仮称)若穂スマートインター 整備事業

建設部

関係部局・関係機関等

国土交通省／長野県
東日本高速道路株式会社

目指すゴール

9

産業と技術革新の
基盤をつくろう



11

住み続けられる
まちづくりを



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

高速道路の利便性向上や周辺の渋滞緩和、産業の活性化、観光の振興など、都市機能を向上させるため、スマートインターチェンジを整備する。

活動内容

(仮称)若穂スマートインターの整備

上信越自動車道、長野ICと須坂長野東ICの中間地点である若穂にスマートインターを整備することで、高速道路の利便性向上、地域産業の活性化、善光寺などの観光振興、救急医療・防災まちづくりの支援、一般道路の渋滞緩和などの効果を実現していく。

◆事業期間
令和2年度～令和12年度

◆令和8年度事業内容
埋蔵文化財発掘調査、支障移転、付替道路工事(市道)



(仮称)若穂スマートインター整備予定地

管理不全空家等の 解消事業

建設部

関係部局・関係機関等

長野市空家等対策推進プロジェクトチーム
長野市空家等対策協議会

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

良好な生活環境を保全するため、所有者不明土地・建物管理制度等を活用し、管理不全空家等を解消する。

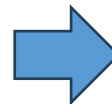
活動内容

所有者不明土地・建物管理制度等を活用した管理不全空家等の解消

相続人が途絶えたり、相続放棄されたなどで管理がされていない、管理不全空家等の解消を図るため、民法改正により令和5年4月に新設された「所有者不明土地・建物管理制度」等を活用し、裁判所に財産管理人の申立てを行う。

◆事業期間
令和5年度～令和8年度

◆令和8年度 目標
所有者不明の管理不全空家等1件の解消を図る。



信濃川水系 緊急治水対策事業

建設部

関係部局・関係機関等

市内の河川に係る同盟会等の団体
国土交通省(千曲川河川事務所)／長野県建設部／
環境部／地域振興局(農地整備課、林務課)
信州大学／長野工業高等専門学校

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

災害に強いまちを形成するため、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」及び「長野市災害復興計画」に基づき、長沼地区河川防災ステーション等を整備する。
また、防災・減災対策の強化や防災力の向上を図るため、市民と行政が情報共有をし、協働で身近な治水対策について調査・研究をする。

活動内容

◆事業期間 令和3年度～令和9年度

◆令和8年度事業内容

1 信濃川水系緊急治水対策事業

- ・ 長沼地区河川防災ステーションの盛土造成工事及び埋蔵文化財調査を実施する。

2 ながの治水対策研究会

- ・ 近年の気候変動を踏まえ、あらゆる関係者が協働して流域全体で行う総合的かつ多層的な水害対策である「流域治水」推進の一助となるよう、行政が進める治水対策の取り組みについて情報共有し、身近な治水対策について調査・研究をする。
- ・ 第5回研究会の開催(調査・研究にかかる取組について成果報告)



長沼地区河川防災ステーション

公園施設魅力アップ事業

都市整備部

関係部局・関係機関等

企画政策部／こども未来部／教育委員会

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

子どもが伸び伸びと遊び、学び、育つための場づくりや環境づくりを目指すための「長野市こども”のびのび”ビジョン」を具現化するため、子どもがまた遊びたいと思えるような公園の機能の充実を図る。

活動内容

1 公園の新たな魅力向上に向けた遊び場の創出

今ある公園資源を活かしつつ、専門家や公園関係者、地域の力で公園の魅力向上が図れるよう、新たな遊び場の実証実験と、整備に向けた実施設計を行う。

2 茶臼山動物園・城山動物園再整備

動物園の魅力向上につながる再整備を進めるため、飼育展示動物の個体更新と合わせ、老朽化した獣舎や遊戯施設の更新に係る基本計画の策定等を行う。

3 公募設置管理制度(Park-PFI)による便益施設の設置

来園者の利便性、快適性の向上と地域の賑わいの創出を図るため、篠ノ井中央公園において、民間資金を活用した便益施設(軽飲食店等)の設置を目指す。



茶臼山動物園再整備事業「ライオンの丘」

長野駅前B-1地区 市街地再開発事業の支援

都市整備部

関係部局・関係機関等

長野駅前B-1地区再開発準備組合

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

長野駅前の末広町交差点の北東エリアにおいて、土地の有効活用や老朽建物の解消を図るとともに、都市機能の更新による商業・業務機能の拡充や、まちなか居住を促進する施設整備を行う市街地再開発事業を支援する。

活動内容

- 1 再開発組合の設立認可に向けた
施行者への指導及び助言
- 2 施行者への補助金の交付
- 3 国や県など関係機関との調整



整備イメージ
※今後変更となる可能性があります。

多様な学びの推進

教育委員会

関係部局・関係機関等

信州大学教育学部／不登校の親の会
こども未来部(こども総合支援センター)
長野地域多様な学びフォーラム実行委員会

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

様々な背景をもつ児童生徒一人一人が、それぞれに適した学びの機会を安心して受けられる環境づくりを進める。

活動内容

1 教育支援センター運営

「子どもたちが安心を実感できる居場所」をコンセプトにしたSaSaLANDなど市内8か所の教育支援センターを運営する。

3 アウトリーチ支援

不登校により長期にわたり欠席して自宅にいたることが多い児童生徒に対して家庭訪問等を行い、一人一人の状況に合った学びや必要な支援に繋げていく訪問型のアウトリーチ支援を行う。

2 校内教育支援センター支援員配置

教室へ行きづらさを感じる児童生徒も安心して登校できる環境を整えるため、市立小中学校の校内教育支援センターに配置する支援員を増員する。

多様な学び推進事業 イメージ図



学校給食における 地産地消への取組

教育委員会

関係部局・関係機関等

農林部／JA

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

地域で生産される食材や地域の食文化への子どもたちの理解を深めるため、学校給食における市内産、県内産食材の利用を促進し、地産地消に取り組む。

活動内容

1 学校給食における「地域食材の日」の実施

各調理施設で「地域食材の日」と指定した日に、市内産、県内産食材を使用した学校給食を提供する。



麦ごはん、冬野菜のみそ汁、
松代長芋とねぎのそぼろ炒め、おかか和え、牛乳

2 「食育だより」の配布

毎月、児童生徒や保護者に「食育だより」を配布し、地域の食材及び食文化に関する情報や食の大切さを伝える。



麦ごはん、エノキのみそ汁、
凍り豆腐の肉詰め煮、野沢菜漬け和え、牛乳

上下水道事業における 省エネルギー化

上下水道局

関係部局・関係機関等

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

水道水の供給・下水処理にかかる環境負荷軽減を図るため、省エネルギー設備の導入を推進する。

活動内容

省エネルギー設備の導入

- 浄水場及び下水処理場内照明のLED化
- 浄水場送水施設更新によるポンプ容量の適正化
- 下水道マンホールポンプ場への高効率ポンプの設置
- 下水処理場 汚泥脱水機の省エネルギー化
- 下水処理場 脱臭設備の省エネルギー化



下水処理場
汚泥脱水機の省エネルギー化(組立中)



下水処理場 脱臭設備の省エネルギー化

<お問い合わせ先>

浄水場に関すること……………上下水道局 浄水課
下水処理場に関すること…上下水道局 下水道施設課

TEL:026-227-0669 Mail:josui@city.nagano.lg.jp
TEL:026-221-6456 Mail:gesisetu@city.nagano.lg.jp

安定した水道水の供給と 下水道機能の維持

上下水道局

関係部局・関係機関等

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

安全な水道水の安定供給と、適切な下水処理機能を持続するため、老朽管や施設等の計画的な改修・更新に取り組む。

活動内容

1 老朽管解消

(上水道) 上水道管路の更新
(下水道) 末広・西部処理分区下水道管更生



下水道管更生工事

2 災害への備え

(上水道) 配水池耐震補強
(下水道) 下水処理場耐震補強



配水池耐震化

<お問い合わせ先> ※いずれも上下水道局

老朽管解消に関する事……(上水道) 水道整備課

(下水道) 下水道整備課

災害への備えに関する事…(上水道) 浄水課

(下水道) 下水道施設課

TEL:026-224-8373 Mail:suiseibi@city.nagano.lg.jp

TEL:026-224-7205 Mail:gesuiseibi@city.nagano.lg.jp

TEL:026-227-0669 Mail:josui@city.nagano.lg.jp

TEL:026-221-6456 Mail:gesisetu@city.nagano.lg.jp

地域防災力の充実強化

消防局

関係部局・関係機関等

総務部(危機管理防災課)

地域・市民生活部(各支所)／保険福祉部(福祉政策課)

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

消防団組織と自主防災組織の連携強化及び地域全体の防災意識の向上を図り、地域における防災力の強化を図る。

活動内容

1 消防団組織と自主防災組織の連携強化

各地域で開催される「地域防災力向上研修」や「防災訓練」等に消防団員が参画することで連携強化を図る。



2 地域全体の防災意識の向上

防災意識を向上するため、以下の取組を実施する。

- 「地域防災力向上研修」の開催
- 各地区主催の「自主防災訓練」の支援
- 自主防災組織強化事業補助金等を活用した防災機材の整備推進



火災予防対策による 「誰もが安心して、暮らせる・過ごせるまちづくり」 の推進

消防局

関係部局・関係機関等

目指すゴール



取組の概要と具体的な活動

取組の概要

火災被害を軽減するため、事業所や住宅等の防火対策指導や広報・啓発に取り組む。

活動内容

1 住宅防火対策の広報による 火災被害の軽減

住宅火災による被害軽減のため市民の皆さんの防火意識の向上を図る。

- 住宅防火対策、住宅用火災警報器の設置促進、維持管理についてホームページ、メディアの活用、インフラ事業所との連携による多角的な広報
- AR火災体験機器を活用した広報

3 林野火災及び枯草火災の予防対策

林野火災注意報及び林野火災警報を適切に運用するとともに、ホームページ、メディアの活用、関係団体との連携による多角的な広報を実施し、当該火災の予防啓発活動を推進する。

2 事業所の防火対策

火災発生時に人命危険の高い施設、事業所などの消防法令違反の是正を推進し、防火防災に関する講習会、危険物の保安に関する講習会の開催、協力等により事業者の適切な管理体制を確保する。



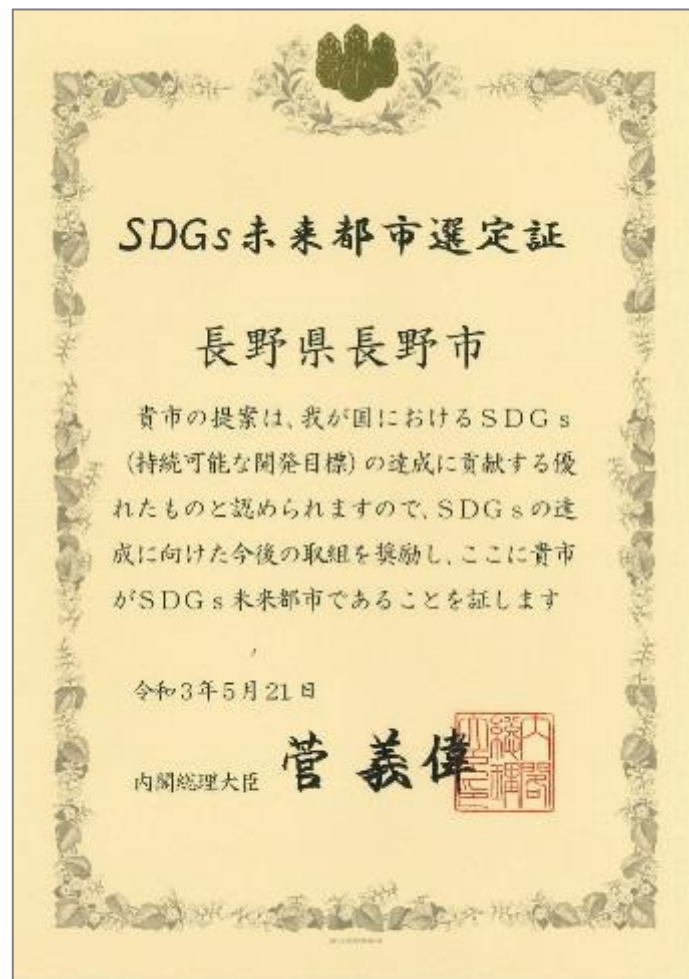
長野市「SDGs未来都市計画」について

SDGs未来都市とは

国(内閣府)では、SDGsの理念に沿った取組を推進しようとする都市・地域の中から特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域を「SDGs未来都市」として選んでいます。

長野市は、令和3年5月21日に「SDGs未来都市」に選ばれました。

現在は、2030年のあるべき姿(目指すべき将来像)と5つの目標を定めた「第2期 長野市SDGs未来都市計画」のもとSDGsの達成に向けて取り組んでいます。



長野市 第2期SDGs未来都市計画 (2024~2026)

誰もが自分らしく活躍できる活気に満ちた長野圏域の創造～環境共生都市「ながの」の実現～

2030年のあるべき姿
(目指すべき将来像)

環境共生都市「ながの」の実現

～自然の循環と経済の発展を両立させる、長野らしい、世界に誇る「産業」を、持続可能な形で、創造又は再構築する～

目標 1

循環型社会
の実現

バイオマス産業の振興

- ① 木質バイオマスの利用促進
- ② その他のバイオマス資源の利用促進
- ③ バイオマス・脱炭素関連分野の調査・研究
- ④ 資源作物ソルガムの産業化推進
etc.

目標 2

豊かな
自然環境の保全と
持続可能な活用

森林マネジメント 体制の確立

- ① 林業DX推進
- ② 森林管理適正化
- ③ 地域産木材の需給管理
- ④ 木材の需要創出・利用拡大
etc.

目標 3

脱炭素社会の構築
と地域経済の波及

再生可能エネルギー 利活用の推進

- ① 地産地消型エネルギーモデル推進
- ② 脱炭素スタイルの構築
- ③ 電気自動車(EV)活用PR・普及促進
etc.

目標 4

連携強化と
人づくりの推進

未来を担う人材育成

- ① 森林オーナー学習会・林業講座開催
- ② フォレストワーカー育成事業実施
- ③ SDGs環境・森林教育プログラム実施
- ④ サステナブルツーリズムと
スタートアップ支援
etc.

目標 5

SDGs理解の
促進と情報発信

SDGs理解の促進

- ① バイオマス利活用キャンペーン実施
- ② SDGs未来都市ながのReport発行
- ③ 長野圏域SDGsポータルサイト運営
etc.

長野地域バイオマス共生圏の構築